

まえがき

ハングルの世界へようこそ！

日本でも韓国でも、大学卒業生を対象に「学生時代にできなくて後悔していること」を調べると、そのトップに来るのが外国語の勉強です。しかし、外国語の勉強に「遅すぎる」ということはありません。それこそ、思い立ったが吉日です。

本書は題名のとおり『本気で学ぶ韓国語』です。

この本一冊でハングルの文字の基礎から、基本的な文法や会話を覚えるまで、必要十分であるようにと思って書き上げました。



1. 入門から基礎までが本書一冊で間に合うようにしました。

韓国語の勉強に取り組む上でハングル文字はハードルの高い障害物のひとつです。第1部の「ハングルの文字と発音」では日本語ネイティブが覚えやすいように並べ方を工夫しています。その気になれば、ハングル文字はあっという間に覚えられます。まず最初に、ハングルを読める楽しさを満喫していただきたいと思います。

また、文字を覚えながら、各課の最後に添えてある基本的な会話も声に出して読んでみたり、使ってみたりするとよいでしょう。テキストの文字は寝かしておかず、起こして自分のものにするのです。

2. 各課にはダイアログの分量も文法項目も過不足なく配分しました。

本書は50課の構成で、各課には、会話にすぐ応用できるダイアログ、文法を詳しく説明した「ポイント解説」、豊富な《練習》問題を配し、最後に「力試し」を通じて学習の進み具合を自分でチェックできるようになっています。

なお、ちょっと難し目の説明のところでは、助っ人のサル坊  と先生  が登場し、わかりやすく説明してくれます。

本書の出版においては、多くの方々の協力がありました。

テキストに関するアイデアと写真を提供してくれた東海大学の同僚の吉本一、中島仁、石賢敬の諸先生、収録にご協力くださったイホンボク、李美現の両氏、写真の撮影に協力してくれた元海印さんと崔ジュヌ君、最初の読者になって辛口のコメントをしてくれた娘のウリンと妻にもこの場を借りてお礼を申し上げます。

最後に本書に出会った「本気で学ぶ」読者のみなさんが、ますます韓国と韓国語を楽しまれることを心からお祈りします。

2011 年春 チョ・ヒチョル

改訂版によせて

早いもので、本書が出版されてからもう13年が経ちました。長い間、多くの読者の支持を受けて、版を重ねてきました。さらに、本書の続編である『本気で学ぶ中級韓国語』『本気で学ぶ上級韓国語』も出版され、著者としてはみなさんの韓国語学習をお手伝いできるようになったことをうれしく思っています。

ところで、その間、いろいろと時代の変遷によって、内容的に合わなかったりするところもありましたので、この度は本書の特長やコンセプトを維持したまま、全体の見直しをして、もっと効率的に学習に取り組めるように文法の説明を調整したり、写真を差し換えたりして、より親しめることができるように工夫しました。

今回の改訂において、このロングセラーの本書をCD2枚付きから音声ダウンロード版にアップデートして出版いたします。

さらに使いやすくなった音声を繰り返し聞いて、韓国語の発音と会話の基礎固めとしてご活用ください。

音声は「第1部 ハングルの文字と発音」「第2部 文法と会話」の2つのファイルに分かれています。

今後とも本書を手にした学習者がもっと韓国語と韓国を楽しめることを陰ながら応援します。**화이팅!**

2024年春 チョ・ヒチョル